

# 八丈島 水産だより 3月号

2019



スタート直前



駅伝大会

今年是比较的暖かい日が多いこともあり、八丈島ではすでにフリージアの花が咲き始めています。さて、2月24日に八丈島駅伝大会が開催されました。今年で第41回を迎え、偶然にも総勢41チームが参加しました。学校や職場で出場することが多く、なかには小学生チームも大人に交じって参加しました。1チーム5人です。たすきをつなぎ、沿道からはランナーへ多くの人から声援が送られました。

## ■ 最近の漁模様

2月の後半から、カツオやマグロ類の水揚げが徐々に増えています。八丈島では身が潰れないようにするため、「樽カツオ」と呼ばれる海水と氷が入った樽にカツオを立てて梱包する独特の方法で出荷されています。またアオダイやヒメダイなど、島で「底物」と呼ばれる海の深い所に住む魚も多く水揚げされています。



カツオ

ヒメダイ

樽カツオ

でまえじゅぎょう

## ■ 出前授業について



出前授業

漁協女性部では、八丈町などと協力して島内外の小中学校で「出前授業」を行っています。八丈島の漁業やとれた魚のさばき方を教える講座です。都内では小学4年生の授業で東京の島々について学んでおり、子供たちも興味津々で話を聞いてくれます。学校によっては、女性部の講師から丁寧に教わりながら子供たちが実際に魚をさばく授業も行われます。子供たちは初めてさばく魚に最初は戸惑いながらも、一生懸命取り組んでいました。

フリージアまつり 3月24日から開催します！